

道 徳 科 学 習 指 導 案

中学校第3 学年
教室

1. 主題名

自分に大切な勤労の尊さ [C-(13)勤労]

2. ねらいと教材

(1) ねらい

主人公の女性の変容を知ることによって、自分の考え次第で仕事が楽しくなることを理解し、働くことの素晴らしさについて学ぼうとする実践意欲を高める。

(2) 教材名

「あるレジ打ちの女性」 [出典：日本文教出版「中学道徳 あすを生きる 3」]

3. 主題設定の理由

(1) 価値観

「勤労」とは、自分の務めとして心身を労して働くことである。勤労は、人間生活を成立させる上で大変重要なものであり、一人一人がその尊さやその意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、社会生活の発展・向上に貢献していくことが求められている。

現代社会は、巨大で複雑な産業社会である。自分のしている仕事の意義が見えにくく、自らの目的をもちづらくなっているため、転職も多くなっている。また、これまでであった仕事が姿を消して新しい仕事が創出され、職業や勤労に対する価値観も多様化してきている。そのような社会の中を、これから生き抜いていかなければならない生徒たちにとって、職業とは何か、働くとは何かについて考えることは非常に重要である。

勤労の尊さを重んじる生き方を基に、働くことの重要性について理解を深めさせ、職業についての正しい考え方を育てることが大切である。生徒一人一人が、勤労によって得られる喜びや充実感に気づき、生きがいのある人生を実現しようとする意欲をもてるよう促したい。

(2) 生徒観

中学3年生は進路選択を迫られる時期である。高校受験を控え、本学級の生徒はほとんどが志望校を決め、その高校に合格できるよう、受験勉強に励んでいる。一方で、高校卒業後の進路や将来なりたい職業については、ある程度決められている生徒が数名はいるものの、そこまで見据えられていない生徒の方が多い。また、職業観に関するアンケートを実施し、「職業選びにあたって重要と思うこと」について複数の項目の中から2つを選択させたところ、「適性や好み」を選ぶ生徒の割合が50%と最も多かった。次いで「安定性」「能力の発揮」を選ぶ生徒が30%ずつおり、「収入」を選ぶ生徒が25%いた。このことから、本学級の生徒は、職業選択においては、自分の好みや経済性を重視する傾向にあることがわかった。

(3) 教材観

本教材は、働くことの目的や自分の人生のビジョンがもてないまま転職をくり返してきた主人公の女性が、「レジ打ちを極めよう」と決心したことを契機に、客から信頼されるようになり、仕事の素晴らしさに気付いていく姿を描いた物語である。

現代社会では、希望する仕事に就けないこともあるが、勤労を通して得られる喜びや生きがい、社会とのつながりは、どの職業にも通ずるものである。当初は望まなかったレジ打ちの、指導者にまでなった主人公の変容やその理由について考える学習を通して、働くことの素晴らしさを感じ、将来の生き方についての考えを深めることができる。と考える。

4. 本時の学習

(1) 準備 パソコン (スライド)、ワークシート

(2) 展開

過程 (時間)	学習活動と主な発問 (○発問 ◎中心発問 ◇補助発問)	●指導上の留意点及び支援 ・予想される生徒の反応
導 入 (5分)	<p>1. 本時で扱う道徳的価値について、問題意識をもつ。 ・事前アンケートの結果を確認する。</p> <p>○スーパーの店員がランキングに入っていないのはなぜだろう。</p> <p>・学習のめあてを確認する。</p>	<p>●「なりたい・気になる職業」や「職業選びにあたって重要と思うこと」について事前アンケートを実施し、紹介する。</p> <p>●「職業選びにあたって重要と思うこと」に関する複数の項目を用意し選択させ、導入時点での自分の考えを明らかにさせておく。</p> <p>●レジ打ちの仕事に対するイメージを確認し、道徳的価値への問題意識や、教材への関心を高める。</p> <p>・単純作業が多くて飽きてしまいそう。</p> <p>・楽しくなさそう。</p>
<p>【めあて】働くことの魅力はどんなことだろう。</p>		
展 開 (40分)	<p>2. 教科書の教材文の範読を聞く。</p> <p>3. 教材を通して、道徳的価値についての考えをもち、交流する。</p> <p>○最初、女性は仕事についてどんな考えをもっていたらだろうか。</p> <p>☆仕事をするということについて</p> <p>☆レジ打ちの仕事について</p> <p>◎女性が変わったのは、レジ打ちの仕事の何に魅力を感じたからだろうか。</p> <p>◇今挙げたもの以外にも、女性が魅力を感じたことはあるだろうか。『○○』はどうだろうか。</p> <p>4. 道徳的価値に対する多様な意見を知り、学習のめあてについてももう一度考える。</p> <p>○「働くことの魅力」はどんなことだろうか。</p>	<p>●テンポ良く確認する。</p> <p>☆仕事をするということについて</p> <p>・自分に適した仕事がしたい。</p> <p>・いやな仕事は辞めてしまいたい。</p> <p>☆レジ打ちの仕事について</p> <p>・単純作業で飽きてきた。</p> <p>・私はこの仕事のためにいるのではない。</p> <p>●導入で紹介した項目の中から選択させ、それを選んだ理由も考えさせる。</p> <p>・『社会貢献』お客さんの役に立ち、認めてもらえることに喜びを感じたから。</p> <p>・『能力の発揮』レジを速く打ったり、お客さんにアドバイスをしたりと自分の力を生かせるから。</p> <p>●生徒が挙げた項目以外のものも取り上げて、女性が感じた働くことの魅力について多面的に考えさせる。</p> <p>●自分の職業観や、本時の学習を踏まえて気付いたことから考えさせる。</p> <p>・まわりの人の役に立てること。</p> <p>・自分の力を生かせること。</p>
終 末 (5分)	<p>5. 本時で扱った道徳的価値に対する思いや願い、考えを振り返る。</p> <p>○「働くことの魅力」についてこれまでどう考えていたらだろうか。今日の学習を通して「働くことの魅力」についてどう考えたか。</p>	<p>●項目を選択させ、導入時との自らの変容に気付けるようにする。</p> <p>●自分の考えをまとめる中で、働くことの魅力やすばらしさに気づき、将来働くことへの希望をもてるよう促したい。</p> <p>・まわりの人に役に立ち認めってもらえることも働くことの魅力の1つだとわかった。</p>

評価の視点

・主人公の心境の変化を話し合うことにより、働くことの魅力や素晴らしさについて、多面的・多角的な見方ができている。

32	自分に大切な勤労の尊さ あるレジ打ちの女性	教科書 172～179 ページ
-----------	---------------------------------	-----------------------

めあて	働くことの魅力はどんなことだろう。
------------	--------------------------

考えてみよう	女性が変わったのは、レジ打ちの仕事の何に魅力を感じたからだろうか。
---------------	-----------------------------------

- ・収入 ・社会的地位 ・安定性 ・自由度 ・適性や好み
- ・挑戦性 ・能力の発揮 ・社会貢献 ・その他（ ）

話し合おう	「働くことの魅力」はどんなことだろうか。
--------------	----------------------

自分に+1	「働くことの魅力」についてこれまでどう考えていただろうか。 今日の学習を通して「働くことの魅力」についてどう考えたか。
--------------	--

- ・収入 ・社会的地位 ・安定性 ・自由度 ・適性や好み
- ・挑戦性 ・能力の発揮 ・社会貢献 ・その他（ ）